



発行  
八尾市民生委員  
児童委員協議会  
会長 谷岡久枝  
〒581-0003  
八尾市本町2-4-10  
☎991-1161  
編集 広報部会



DISCOVER YAO

澁川神社：八尾市植松町3-3-6

こんな八尾ご存知でしたか

目次

|             |           |          |                     |
|-------------|-----------|----------|---------------------|
| P1 .....    | 表紙        | P6 ..... | 専門部会活動報告／座右の銘／リレー投稿 |
| P2～P4 ..... | 特集：定年を迎えて | P7 ..... | 趣味／地区研修だより          |
| P4～P6 ..... | 専門部会活動報告  | P8 ..... | 地区研修だより／表彰／退任／あとがき  |

## 特集

## 定年を迎えて

## 副会長 伊賀 滋

民生委員児童委員を拝命して12年、副会長を拝命し1期3年があつという間に過ぎ定年を迎えました。

ある日、地区推薦委員さんと前任者が来られ民生委員児童委員を引き受けてもらえないか、と強く依頼を受けました。その時は深く考えもせず、お引き受けしましたが、今振り返りますとお受けしてよかったと思っています。



地区委員として多くの支援を必要とする方々と出会い、交流を通じて自分自身も成長することが出来ました。また、地区委員長を二期務めた後副会長という要職を拝命したことで、地域の多くの方々との交流をさらに深め、地区委員長の皆さまと知り合い、八尾市民生委員児童委員協議会の活動にも参加できました。このことは大きな喜びであり、

感謝にたえない経験でした。

日本は、さらに少子高齢化が進むと共に、社会的な問題や課題が予測されます。支援が必要な方々のために、八尾市民生委員児童委員協議会の皆さまの一層のご活躍が期待されますので、よろしく願います。

最後に、皆さまのご健勝とご活躍をお祈りいたします。皆さま、ありがとうございます。

## 幹事 岩崎 克伸

平成元年に地区民生委員（当時、町会長）の方より、私の後任として民生委員を引き受けていただけないでしょうかとのお話がありました。当時私はある企業の支店長の要職にあり、多忙な毎日でしたのでお断りしましたが、その後再々にわたりお願いされ、いろいろと思案の土地域のために貢献できればと引き受けた次第です。

当初は何も分からず不安でしたが、先輩たちのご指導により徐々に委員活動に入ったのが始まりで30年が経過少し

は地域に貢献できたかなと思っております。

平成28年山本第二地区委員長、八尾市民生委員児童委員協議会の監事として今日に至っております。



また、生活福祉部会長が退任され期中からその職を拝命し、責任の重大さを痛感しました。生活福祉部会に関する研修会（全委員対象）開催し多数の委員から「良い勉強になった」との声をいただき嬉しい思い出の一つでした。

印象に残る事として

平成29年に民生委員制度創設100周年記念全国民生委員児童委員大会（東京都）に参加し天皇皇后（現上皇上皇后）両陛下がご臨席され感激いたしました。

平成30年には、谷岡会長はじめ皆さまのお力添えにより厚生労働大臣より社会福祉功労者として大臣表彰を受賞

し、この上ない喜びでした。

これからも健康管理に留意し、今までの経験を生かして地域の安心・安全に皆が仲良く暮らせるような地域づくりに協力したいと思います。

長期間にわたり各委員さんにはお世話になりました。今後、八尾市民生委員児童委員協議会の益々のご発展と委員各位のご健康とご多幸をお祈りいたします。

## 山本第一 吉田 允侃

定年後に母校や近隣大学で好きな歴史や古典文学を学べる社会人講座に通い、スミングに励んでいた頃でした。母の三回忌で法要中の慌ただしい夏の暑い朝、面接に来られたのが社協の西川副会長。以後15年が経過、最後の3年間は地区委員長職と高齢者福祉部会会長を兼任するに至り、曲がりなりにも任務を全うできたことに深い満足感を覚えています。偏に私を常に支えてくださった地区委員や八尾市民生委員児童委員協議会の役員・幹事の方々のご支援の賜物とお礼申し上げる次

第です。

東京ビッグサイトでの民生委員制度創設100周年記念全国大会や翌年の大阪城ホー



ルでの同大阪大会、さらに谷岡会長の瑞宝双光章受賞等に巡り合えた幸運と一連の定例会議はもとより、数々の研修会や勉強会を通じて地域福祉の知識を習得出来る機会を得られた充実した3年間でもありました。

また在任中、何故かウマが合い肝胆相照らす仲となった畏友岩崎委員長、専門部会でコンビを組んだ当初からまるで長年の知己であるかのように話が弾んだ藤岡委員長にはご交誼深く感謝申し上げます。

「青春とは人生のある期間ではなく、心の持ち方をいう。年を重ねただけで人は老いない。ときには20歳の青年よ

りも60歳の人に青春がある。」

以下略

ある詩人の「青春」の一節です。常にこう願い今後も地域福祉の一端を担えればと考えています。

高砂 松浦 季子

思いもよらなかった民生委員児童委員をお受けして、早いもので12年たちました。

このたび、定年を迎えることになりました。さまざまな会合や、行事に参加させていただく中で、いろんなことを学ぶことができました。おかげさまで地域の方々とも親しくお付き合いさせていただいております。



不安の中ではじめて活動でしたが、今ではやってきて本当に良かったと感謝しています。

幹事の皆さま、地区の皆さま

まには大変お世話になりました。ありがとうございました。

志紀 石井 光子

平成16年12月、民生委員児童委員の委嘱を受け、5期15年、先輩及び同僚委員にも恵まれ、定年を迎えることができました。



最後の1年足らずは、幹事会にも出席をさせていただき、幹事の皆さまの熱心さを肌で感じることもできました。

在任中は、ひとり暮らし及び寝たきり高齢者実態調査や友愛訪問をはじめ、委員活動を通じて多くの方々知り合えたこと、活動に対して「ありがとう」と感謝の言葉をかけていただけたことは、委員を受けたことによる貴重な経験であったと考えています。

また、八尾市全体の研修会

はもとより、地区の研修会では多くのことを学ぶことができ、日頃の活動に大いに役立ちました。

さらに、まちづくり協議会をはじめ、地域活動にも参加させていただき、多くの方々とのめぐり逢い、多くの想い出が作れたことを大変嬉しく思っています。

思い返せば、楽しい思い出だけではなく、辛いことや嫌な出来事もありましたが、それもこれも民生委員児童委員を受けたから経験できたものと感謝しております。

これからは、自分自身、健康に留意し、これまでの経験を踏まえ、民生委員児童委員にお世話になることなく年を重ねていきたいと思えます。本当に、お世話になりました。ありがとうございました。

安中 加賀 正一

平成元年、民生委員児童委員委嘱をお受けしまして31年。このたび11月30日をもって、定年を迎えることになりました。振り返れば新任委員当時大変不安でありましたが

先輩委員皆さまのいろいろと

温かいご指導により地域福祉の勉強をすることができ、日頃の活動に活かす事が出来まして大変ありがたく思いました。在任中地区委員長また民生委員児童委員協議会副会長推薦により民生委員児童委員協議会会長に任命され活動に邁進すること6年。これも偏に幹事また委員皆さまの支えていただいた賜物と深く感謝いたしております。



これからますます進む少子高齢化、また児童虐待と複雑な社会情勢が続く中、子育て支援、ひとり暮らし高齢者見守り支援、心配ごと相談等ますます期待されることと思えます。

最後に12月1日より委嘱される民生委員児童委員皆さまのますますの活動をご期待申し上げます。ありがとうございました。

## 八尾 田中 栄子

ある日突然、近所の私の姑と仲良しのおばさんが、「私の後、たのんまつせ」と云って来られ、何もわからないままお引き受けしました。



民生委員活動の、ひとり暮らしの方々の訪問では、さまざまなお話の中より学ばせていただき、また、参加させていただく講習会では、貴重な勉強をさせていただきました。町内で私の後任の方も心良く引き受けてくださり、安心して定年を迎えることができます。私の活動を支えてくださった多くの方々に厚く御礼申し上げますと共に、後任の方をよろしくお願いいたします。

## 用和 釜谷 文子

平成4年に委嘱をお受けして、27年、いろいろな出来事

がありました。

思い返せばあつと云う間でした。だれ一人知人もいないなか、良い先輩と良い同期に恵まれて頑張ってきたと思います。さまざまな部会にも入り、施設見学や研修会に参加させていただき、活動に活かさせていただきました。地域の福祉委員会の行事、スポーツ祭、ふれあい祭りと、委員全員で参加し委員同士の絆も深まり、地域のふれあい活動ができましたことは、大きな喜びと感じております。高齢



者の給食サービスにも携わらせていただいております。ひとり暮らし高齢者も増えましたが、介護保険制度も進み、心配な高齢者には、地区の高齢者あしんセンターが来てくださっているのです、大変良くなったと思います。退任にあたり、良い先輩や、助け合っ

て行動できました良い仲間恵まれて無事に終えることに感謝でいっぱいです。これからもますます用和地区での皆さまのますますの活躍を願っております。

## 志紀 谷 和代

平成6年12月に民生委員として委嘱を受け、前任の民生委員さんが重い病気のため枕元に何度か引き継ぎを聞きに行きましたが、余りの病気の重さにあきらめ市役所に幾度



となく勉強に行ったことが思い出されます。当時はケアの方でも少なく、赤ちゃんのお守りから車いすの方の病院の

送り迎え等々で大変でした。寝たきりの方のお世話でヘルパーさんと連携を取り夜は一人で過ごされるのでベッド横

にペットボトルを両方に置き特に夏は気をつけたことが勉強になりました。いろいろな事を経験させていただき地域の方にも助けていただきたくさんの方と出会えた喜び、定例会に出席できないとき等、市役所の方々に親切に教えていただいたことただただ感謝の心を忘れず、私の残された人生を精一ぱい元気で過ごしたいと思っています。

お世話になりました皆さま本当にありがとうございました。

## 専門部会活動報告

## 総会

令和元年5月24日（金）令和元年度 八尾市民生委員児童委員大会が八尾市文化会館小ホールで開催されました。国歌斉唱、物故民生委員児童委員に対する黙祷、八尾市民憲章唱和、やお安全安心憲章

唱和、主催者挨拶、来賓祝辞、表彰式と肅々と進行し、8名の方が永年勤続市長表彰を受賞されました。続いて八尾市民生委員児童委員協議会総会が開催されました。第2部議事では、平成30年度事業報告、収支決算報告、収支決算監査

報告、令和元年度事業計画（案）、収支予算（案）が拍手で採択されました。その後、第3部では、関西ことぶき会八尾支部の皆さまによる「箏の調べ」の素晴らしい演奏を聞かせていただきました。最後までたくさんの

方にご参加いただきました。皆さまありがとうございます。



第3部 関西ことぶき会八尾支部による箏の調べ

### 障がい者福祉部会研修会

脇田 隆重

平成31年3月5日(火)八尾商工会議所において、部会員を対象に研修会を行い51名の方にご参加をいただきました。研修内容は、障がい福祉サービス事業所「紬」、「みのり・もくれん」、地域活動支援センター「ちのくらぶ」の3機関を利用する精神障がい

者の体験談を拝聴しました。

Aさんは元々引つ込み思案でしたが、事業所と本人の努力で人前で話ができるようになり、今ではコンビニにアルバイトに行くまでになりました。将来の目標は実家から自立して一人暮らしをしたいとのことでした。

Bさんは、会社に勤務されていた時代に過労で倒れました。病院を転々とした後、うつ病とわかりました。その後「働きたい」と市役所に相談に行ったところ、事業所「みのり・もくれん」を紹介されました。今はのびのびと生活をエンジョイしているとのこと。手芸作業もひざ掛け、カバン、小物入れとどれもこれもプロ並みの作品でした。最後に「事業所の皆さんの暖かい協力があったおかげ」と感謝されていました。

Cさんは、天真爛漫で歌声も披露してくれました。喫茶活動でホットケーキを焼く担当のとき、大きく作りすぎたので上司から「もっと小さく」と指摘されるものの、お客さんの顔を見ると大きなホットケーキを作ってしまうそうでした。

す。

この3人の努力と勇気と向上心、それと3機関の本人に寄り添う姿勢と努力が素晴らしいと思いました。

研修会のアンケート結果、提出枚数41枚

- ①よかった39名 ②ふつう1名 ③よくなかった0名 未回答1名
- 理由について(抜粋)
- ・実際の体験者の生の話を聞いて良かった
- ・障がい者の方の頑張りに感動しました。
- ・本人達のつらい今までの思いを、詳しくためらわずに話をしていただけでありがとうございました。

・障がい者のイメージが変わりました。自分のことを話すことは勇気がいると思いますが、これからは活動を続けて下さいます。

・3機関それぞれ特色のある活動内容で長期にわたって続けておられる様子がよくわかりました。

普段聞くことのできない当事者の方のお話を聞くと精神障がい者の方を「特別」というより、身近なものに感じることができたからです。

・他で聞けない話で素晴らしい体験談は本当に有意義なひと時でした。

### 生活福祉部会研修会

松浦 季子

9月5日に、生活福祉部会の研修会を生涯学習センターで開催しました。残暑厳しい中、多数の皆さまにご参加いただきました。ありがとうございます。

今回は誰でも被害者になり得る『特殊詐欺』被害の現状について、大阪府警察本部の女性警察官の方による振込詐欺のコントを、楽しく、またわかりやすくしていただき、誰でも引つかかるので気をつけなければと思いました。

続いて、八尾警察署生活安全課の講演では、アポ電詐欺被害についてのお話がありました。

大阪府の昨年の被害額は36億円もあったそうです。

“自分は大丈夫”と思わないで常に油断をしないことが大事であると学びました。

注意事項として、まず電話がかかってきたとき

◎お金の話がでたら詐欺を疑ってみること

◎カードは渡さない

◎暗証番号は教えない

◎おかしいと思ったら、必ず警察や友人に相談してください

とのことでした。

友愛訪問等でこのことを皆さんに話して、注意を呼びかけていきたいと思います。



研修会の様子

## 主任児童委員部会

森下 明美

9月26日午後2時より八尾市生涯学習センター4階大会議室で「令和元年度 第2回河南ブロック主任児童委員連絡会 研修会」を開催し、河南ブロックの市町村会長、主任児童委員併せて104名の参加をいただきました。研修は、医療法人河野外科医院理事長 河野朗久先生に「医学的な視点からの虐待の早期発見」をテーマにご講演していただきました。研修内容が非常にデリケートなもののために配付資料は無く、研修内容の写真撮影や録音もご遠慮いただきました。拝聴していた印象的だったのは、「ど



研修会の様子

んな親でも、虐待しそうになるくらい育児で追い詰められる可能性がある」という言葉でした。

社会の中で弱い立場の子ども達が犠牲になる痛ましいニュースを耳にしない日はありません。私たち主任児童委員は児童福祉を専門に担う民生委員児童委員として地域の中でしっかりとアンテナを張り、児童虐待を見逃さずに親子を見守る存在でありたいと思います。

最後になりましたが、主任児童委員全員でスクラムを組み研修会を無事に終えることができ、部会長として大変うれしく思っております。本当にありがとうございました。

## 座右の銘

一、なまけるな 一、おこるな 一、いばるな  
一、あせるな 一、くさるな 一、おどるな

清水公照師（奈良 宝厳院）の人生訓だったと思います。民生委員児童委員の活動にも当てはまると思います。

奥田 住夫（用和）

## リレー投稿

「ふれあい祭り  
・盆踊り大会」  
中野 眞也（曙川）



曙川東小学校校区と刑部小学校校区は暑い夏の夜にたくさん模範店を出店し、地域の皆さんとともに楽しむにぎやかな盆踊り大会を行います。特に曙川東小学校校区は、昨年は開始直前に台風のため順延となり、朝から準備していた模範店の食材にも影響がでまし

た。そして今年も台風が上陸し、朝から雨模様。ただ最近では皆さんスマホで気象を確認できるとあって、実行委員役員は実施を決定。夕方には晴れ上がり、滞りなく行うことができました。集計によると天候に影響されず約3000人の地域の方々が参加いた

きました。ジュースなどの飲み物を出店した民生委員の模範店もほぼ完売。地域の皆さんと明るいコミュニケーションが取れ、有意義なふれあい祭りでした。

最近では町会加入率が減少しています。また曙川地区は区画整理事業で多くの新しい方々が入っていただいています。このような状況の中、地域の皆さんが集い楽しめる場を提供できることは素晴らしいことだと感じます。実施にあたり、準備など大変ご苦労は伴いますが、民生委員活動の訪問でも祭りの話で盛り上がり、身近な寄り添いが深まります。暑い中、汗だくになり準備したことも有意義な地域行事でした。



「世代を越えたふれあい祭」盆踊り大会（曙川東小学校校区）

## 趣味

脇田 隆重  
(大正)

私の趣味は昔は野球、ゴルフ、今では「陶芸」です。

会社を定年したら陶芸をやると決めていましたところ、生涯学習センター「かがやき」で陶芸講座募集を知り応募しました。

あれから13年、基本の土練3年と言われ、なかなか上達せず嫌になりました。茶碗や皿の作品を作っても、窯から出てきたらひびや割れていたり自分が思っていた色が出なかったり、やればやるほど難しいのがわかりました。数年



10家のあかり

過ぎたところ、どうせ作るなら人と違うものを作ろうと思い組み立て作品を作ろうと決心しました。

最初は窯から出てきた作品は寸法が違う、真っ直ぐな柱が弓なりに曲がったり、失敗ばかりで、いろいろ考えが浮かんでは消え試行錯誤を繰り返しながら現在に至っています。

自宅の庭には埴輪、五重塔、夜になると、灯台、火の見櫓、10家に明かりが入ると心が和みます。昨年は武田信玄公の「甲冑」や地元のとんと太鼓を完成させました。今年は天皇陛下の御料馬車（花の鉢）を製作中です。私にとっては陶芸は自分自身を表現する舞台となっています。



武田信玄公の甲冑



沼のふとん太鼓

## 地区研修だより

## 龍華地区委員会

夫婦岩 実良

当地区では、毎年1～2回地区研修会を実施しておりますが、その中で3年に1度は1泊2日の研修旅行としていました。しかし、今回は女性委員も参加しやすくなるため、日帰り研修旅行としました。

また、これまでは施設見学や交流会などを中心としていましたが、今回は切り口を変えて「心の栄養」を意識した企画とし、京都東山区の浄土宗総本山知恩院での法話を拝聴することにしました。

法話は法然上人御堂（集会堂）において布教師の方から約一時間拝聴しました。法話の中で強く印象に残りましたのは、「慈しみの心」（相手をいたわり、思いやる気持ちを持つこと）です。私たち民生委員児童委員にとっては、今後ますます少子高齢化が進む社会で安心安全なまちづくりの一翼を担っている

だけに「慈しみの心」を大切にして日々活動していくことが求められているとの思いを強くしました。

なお、今回の研修旅行では、午前中に訪問した京都二条城において徳川時代の権力の偉大さを感じ、その後の知恩院で法然上人のすべての人々が救われるという専修年仏の道を浄土宗として開かれたことも学びました。「慈しみの心」を学ぶと同時に、歴史の重みを感じ、参加者にとって充実した研修旅行になったと思います。

余談ですが、私が一番印象に残った言葉を紹介して終わらせていただきます。



法話の様子

法然上人の父の遺言「恨みをはらすのに、恨みをもってするならば、人の世に恨みのなくなることはない。恨みを超えた広い心を持って、すべての人が救われる道を求めよ」

## 竹淵地区委員会

奥野 龍治

健康体操の活動について  
河内音頭健康体操の取組みは八尾市地域支援室の方からご提案があり、地区福祉委員会と連携することで実施に至りました。

当初は小地域ネットワーク活動の一環として取り組んでおりました。地域の65歳以上の方に「年をとるにしたがって身体が弱ってくる」「外にでるのが億劫になる」とのメッセージを記し、そんなあなたにチャンス到来！健康体操で体力をつけて近所の人とのつながりをもって、いくつになっても元気でイキイキとした生活を送りましょう！とい



笑顔の修了式です

うポスター、回覧で町会を通じて周知したところ、スタッフ併せて60名以上の参加者があり大賑わいで健康志向の高まりを肌で感じました。

以降、毎週水曜日に約1時間程度わいわいがやがやの集いを3か月間実施しました。

今後この健康体操を続けるべきかのアンケートをとったところ、なんと全ての方が続けてほしいとのことでした。

「やって良かったなあ」との思いと高齢者（小生を含めてですがね）の健康志向の高まりをひしひしと感じたのでした。

当初は小地域ネットワーク活動の予算で運営していたのですが第2回目からは参加費百円を頂き会館使用料から空調費、記念写真代を賄うことになりました。今は第3回目も終わろうとしています。健康体操の活動を通じて、一人ひとりの隙間を縮めることが、皆の笑顔に繋がるんだと思います。

小生が小さかったころ、街角の情景を一言で表すと、井

## 表彰

## おめでとーございます

## ☆憲法記念日知事表彰

(1. 5. 7)  
乾 政治 (久宝寺)

## ☆令和元年度 八尾市 民生委員児童委員大会

(1. 5. 24)

◎永年勤続市長表彰 (21年)  
丸尾 厚子 (安中)

◎永年勤続市長表彰 (15年)  
和田 眞奈美 (用和)

田中 カズエ (高砂)

◎永年勤続市長表彰 (6年)  
植田 百合子 (山本第二)

戸端会議の花が満開でした。が昨今はほとんど見かけなくなりしました。地域の見守りが自然に構築されていたのです。今後とも健康体操の取組みを続けながら地域に住んでおられる方同士の一休感を構築していくために、更なる新たな集いの場を模索していこうと思っております。

寺野 喜博 (山本第三)

中野 芳一 (龍華)

吉原 好則 (大正)

中野 眞也 (曙川)

## ☆令和元年度 全国民生委員児童委員連合会 会長表彰

(1. 10. 17)

◎民生委員・児童委員 功労者表彰

吉村 とみ子 (山本第二)

松本 弘子 (山本第三)

清本 邦仁 (安中)

小山 協子 (大正)

藤岡 憲明 (西郡)

## ◎永年勤続

民生委員・児童委員表彰

森川 淳子 (八尾)

辰巳 晴子 (大正)

## 退任

お勤めご苦労さまでした

(1. 5. 31)

中西 順子 (西郡)

## あとがき

表紙は、八尾の今を紹介、として安中地区の澁川神社です。

澁川神社の創建は、七世紀前半、推古朝の後半から舒明朝ころと推定され、中河内の寺院のなかでも、古い部類に入ります。

特集は、一斉改選にて定年を迎えられる幹事、20年以上勤続された委員で退任される委員に思いを綴っていただきました。また、広報部会では長きにわたり活動されてこられた寺垣慎一委員、石井光弘委員が定年を迎え退任されます。長年の活動と苦勞に感謝いたします。

専門部会の研修会等の報告及びアンケートも記載することができました。皆様の快いご協力と熱意で発行することができましたことを感謝いたします。

広報部会一同